

○日本企業のアフリカにおけるビジネス環境整備

アフリカ各国における日本企業のビジネス環境を整備し、当該国との貿易及び投資を活性化するため、日本の経済発展を支えてきた制度・システムなどをアフリカ各国に移転するために必要な現地人材の育成を支援します。

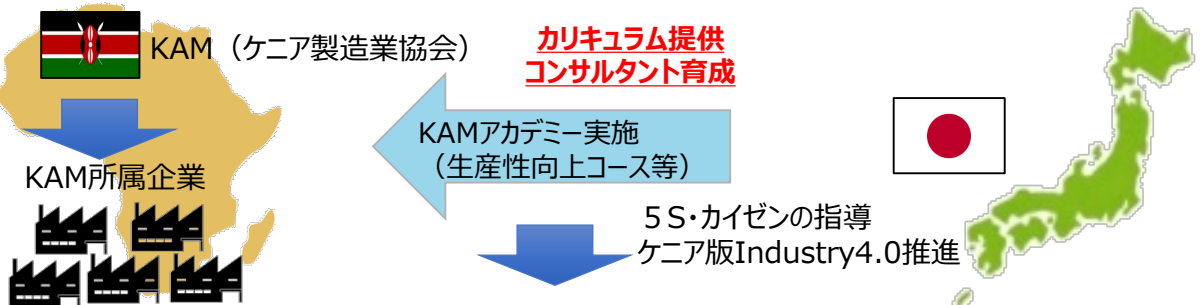
事例：ケニア製造業人材育成協力

「技術協力活用型・新興国市場開拓事業
(制度・事業環境整備事業)」

ケニアはアフリカ諸国の中で6番目に市場規模が大きく、特に製造業における地場の各企業は欧米系のロボット機器を導入していたりと購買力が高い等の特徴があります。将来的に日系製造業のサプライチェーンとなる可能性を秘めており、このサプライチェーンを構成し得るような、地場の製造業企業のキャパシティビルディングに資する取り組みが求められています。

- 日本企業のケニア市場進出やケニア製造業の競争力強化のため、現地パートナーとして製造業分野で最も大きな影響力を持つケニア最大の経済団体であるケニア製造業協会(KAM)と連携し、日本式製造業度化への理解及び導入を促進すべく、**ケニアの製造業人材の育成協力を推進します。**
- 人材育成の取組を通じ、ケニア企業にとっての日本のプレゼンスを向上させ、**ケニア企業と日本企業の連携も後押しします。**

- KAMと連携し、KAM会員企業向けの人材育成を実施。
- まずは、4 IRをテーマにFSを実施し、モデル企業への指導・グループトレーニングなどを実施中。



ケニア製造業全体のレベルアップ
日本企業のパートナーとなり得るケニア企業のプレゼンス向上

AOTSとケニア製造業協会とのMOU締結

AOTSとケニア製造業協会は、2021年12月に開催した第2回日アフリカ官民経済フォーラムにおいて、ケニアの製造業の高度化を図ることを目的とし、Industry 4.0に関連するセミナーやトレーニングの実施協力に係るMOUを締結した。



第2回日アフリカ官民経済フォーラムの様子